

I. はじめに

II. 第1講 書く前のヒント

1. 完成のイメージからさかのぼる
 - A. 作業の手順をあらかじめ考えておく
 - (1) いわゆる化粧直しの作業について
 - (2) 所定の書式はあらかじめ確認しておく
 - (3) 文献目録の作成について
 - B. ネイティヴチェック（秘訣1）
 - (1) ネイティヴチェックの落とし穴（私の失敗）
 - (2) 理想的なネイティヴチェックとは
2. モデル論文をよりどころにする（秘訣2）
 - A. モデル論文を見つける
 - B. モデル論文を分析する
 - C. モデル論文で英語データベースを作成する
3. パソコンで何ができるか（秘訣3）
 - A. 自前のデータベースを作成する
 - B. online検索

III. 第2講 学術論文のいくつかの特徴

1. 構成を考える
 - A. 一つの論文には一つの命題(thesis)
 - B. 構成上の自由度の問題
 - C. 自然科学系の論文は一つの単純なひな形
2. 書式の問題
 - A. 所定の書式は何か
 - B. 何をどこまで知っていればよいのか
 - C. 投稿規程を読む

IV. 第3講 実際的なヒント

1. 英文を書く
 - A. アウトライニング（マインドマップの作成）
 - B. センテンスを書く
 - (1) センテンスの基本的構成を考える
 1. 英語らしいセンテンスとはなにか
 2. 主部と述部（何がどうした）
 3. 幹の部分と枝葉の部分
 - (2) 無生物主語を書く
 - C. パラグラフを書く（秘訣4）
 - (1) 英語論文はパラグラフが基本単位であることを認識する
 - (2) パラグラフの構成
 1. トピックを示す
 2. トピックを支える
2. ロゴスによって導かれるライティングのための英語表現（秘訣5）
 - A. 形式・構成にかかわる英語表現
 - (1) 表題を書く
 - (2) 注を付ける
 - (3) 引用する
 - (4) 図を示す
 - (5) その他

- B. 情報・論点の整理にかかわる英語表現
 - (1) 研究を紹介する
 - (2) 描写する・説明する
 - (3) 項目を整理する
 - (4) 考察の成果・限界を示す
 - (5) その他
- C. 論述のコントロールにかかわる英語表現
 - (1) 導入する
 - (2) 前後を参照する
 - (3) 話題・論点を取り上げる
 - (4) 論述を区切る
 - (5) 注意を喚起する
 - (6) その他
- D. 考察にかかわる英語表現
 - (1) 要点を指摘する
 - (2) 同意する・反対する
 - (3) 判断を下す・結論付ける
 - (4) 論理表現の様々
 - 1. 推論する
 - 2. 因果関係を述べる
 - 3. 原因・理由を述べる
 - 4. 比較・対照する
 - 5. 逆の内容を述べる
 - 6. その他
 - (5) その他